

地域おこし協力隊だより 「滝上町での三カ月が過ぎて」

道の駅香りの里たきのうえ
観光協会 勤務
佐藤 隼輔

滝上町の皆さん、こんにちは。今月号を担当いたします佐藤隼輔（さとうしゅんすけ）です。

早いもので、滝上町に移住して三カ月が経ちました。一人暮らしや道の駅の業務にも少しずつ慣れてきたところです。この間、道の駅の運営に携わる地域おこし協力隊員として、道の駅でのイベント開催や道の駅商品の外販をはじめめとする様々なことを経験しました。

七月に企画した「道の駅・夏のミニマルシェ」では、各施設・団体・業者への出店依頼から新聞折込チラシの作成、報道機関へのプレスリリース、会場設営・撤去の段取り、当日の商品販売、売上金の精算といった一連の流れに携わりました。

全てが初めてで手探り状態でしたが、出店者の方々や周りの皆さんにご協力いただき、

無事に開催することができました。

また、八月に札幌市で開催した「和ハッカと香りの里ハープセミナー&フェア」では、道の駅のハッカ・ハープ商品の外販に向けた販売品目や数量の設定、販促用品の作成、会場に持ち込む備品の検討を担いました。

過去の資料や写真を参考にしながら準備を進め、道の駅の売上増加につながられたと感じています。

イベントではオンラインでのセミナーが予定されていたことから、それに合わせて道の駅のハッカ・ハープ商品を販売するためのWEBサイトを期間限定で立ち上げました。

北海道外に住んでいるなどの理由で滝上町や道の駅を訪れることが難しい場合でも、インターネットを通じて道の駅商品の購入が可能になることで、滝上町の産品がより多くの人々に知られ、手元に届くようになれば嬉しいですね。九月に入り、現在は「道の駅・秋のたきのうえマルシェ」の開催に向けた準備を進めています。

出店者の方々や周りの皆さん

んと協力しながら、いただいたアドバイスを参考にしながら、より良いイベントとなるように考え、行動していこうと思います。

これからの季節は道の駅での活動と並行して、滝上町で初めて迎える冬の生活の準備を進めていかななくてはなりません。

ストーブや雪かき道具の購入、冬用タイヤへの交換、水落とし方法の確認など、ご近所の皆さんのお話を伺いながら準備を始めていきます。今後ともよろしくお願いたします。



▼問い合わせ先

まちづくり推進課

☎29-2111 (内271)

よこじろ通信



【高知県越知町】

平成22年4月にオープンしてから、多くの皆さんにご利用いただいています。観光物産館おち駅内の「越知産市」は、おかげ様で9月1日にレジ通過者100万人を達成しました。

記念すべき100万人目のお客様は、町内にお住いの野枝國子さん（1区）。100万人目の記念として、小田町長とおち駅物販経営協議会の狩野会長より、野菜の詰め合わせと小夏ドリンクを贈呈しました。

野枝さんは「今日はびっくりしました。新鮮な野菜があるし、お弁当やお惣菜花なども沢山あるので、ほぼ毎日来ています。これからも新鮮な野菜などを買ってきます」とお話しいただきました。

越知産市は、地場産品を中心とした園芸振興の拠点

おち駅 越知産市 100万人達成！

として、越知産市部会員の生産者が毎日、頑張っておち駅に荷せています。

今後も、皆さんのお越しを心よりお待ちしております。



記念品を受け取る野枝さん



町内でとれた旬の野菜を販売している